



JCD

Kansai

1996.10. Vol.39



OSAKA AMENITY PARK

商業計画とテナントミックス



メインエントランス



プラザ開放空間

■都市型アメニティ空間の創造へ

96年3月15日、OAP（大阪アメニティパーク）が、大阪天満橋の大川端にオープンした。敷地面積5万2000㎡、延床面積33万㎡というこのビックプロジェクトは、旧三菱金属(株)（現三菱マテリアル(株)）大阪製錬所の跡地を、三菱マテリアル(株)と三菱地所(株)が再開発地区計画制度により、共同で再開発したものの。

造幣局、泉布館などの歴史的景観が残り、自然環境に恵まれた大川のリバーフロントに立地するという計画地の特性を最大限に活かすため、「水と緑と光にあふれたアメニティ豊かな複合都市空間の形成」を基本コンセプトに開発された。

高さ180m、計画就業人口6000人の超高層インテリジェントオフィス（OAPタワー）、日本有数の伝統と格式を誇る帝国ホテル（OAPホテルタワー）、インペリアルプラザとOAPプラザで構成される商業施設、都市型集合住宅、公園等の複合施設からなる都市型アメニティ空間が創造されたのである。

■厳しいテナントの反応

OAPプラザの商業計画は、そのコンセプトを確立するまでに、二転三転した。

当初の仮説は、オフィス就業者のニーズに対応できるアメニティ豊かな「食を中心としたオフィスサポート空間」の構築であった。これは伝統やステイタス性が極度にシンボライズされた帝国ホテル及びインペリアルプラザの考え方と、明確に棲み分けるコンセプトである。この仮説コンセプトを検証するために、有力チェーン店や個性派テナントに対し、出店打診ヒヤリングを数ヶ月にわたり実施してみた。しかしオフィスサポート商業に対する評価は厳しいものがあり、テナントサイドからは冷やかな反応が多かった。出店打診に対するテナントの評価は、概ね次のようなものである。

- ★単独オフィス需要中心では売上げが見込めない。
- ★帝国ホテルは、イメージ効果としては良いが、集客要素にはならない。
- ★立地的に魅力度が低い（梅田・難波等の中心地から離れている、交通アクセスが悪い、川の対岸になるラブホテル街のイメージ等）。
- ★オフィスの入居状況が全般的に良くない（新しいオフィスビルの入居率は50%以下がほとんど）。

このように、有力チェーン店や繁華街・中心地に店出しているテナントにとって、絶対流動客の少ないOAPプラザは、出店しづらい立地であった。従ってコンセプトの再構築を余儀無くされた。

そこで、テナントからのマイナス評価を、何とか逆手にとれる発想がないかと考えてみた。

- ①中心地から距離がある⇒隠れ家的空間が創造できる
- ②オフィスサポートとしては規模が大きい⇒広域ターゲットに訴求する大阪の新名所を創造する
- ③帝国ホテルにはイメージ効果がある⇒伝統に裏打ちされた本物性、ステイタス性を創造できる

つまり帝国ホテルやOAPがもつイメージそのものを徹底的に活用、「OAPイメージを象徴する飲食空間の創造」のテーマに、「グルメ・アバンギャルド」のコンセプトを確立した。

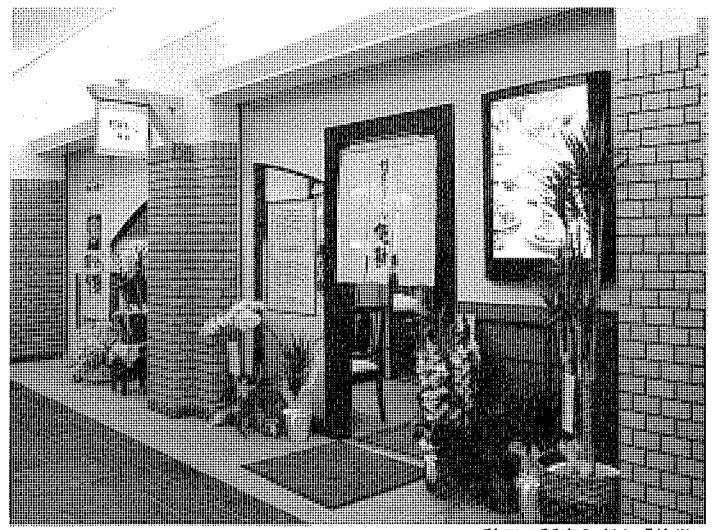
あくまでも素材にこだわった郷土料理と各国料理の飲食機能を主体に、ビジネス・デイリーサポートのための雑貨物販を配置するMDコンセプトを設定した。

OAP（大阪アメニティパーク）事業概要

- ・所在地：大阪市北区天満橋1丁目8番
- （注）OAP（大阪アメニティパーク）は、OAPタワーとOAP住宅地区の総称
- OAPタワー（業務・商業・ホテル地区）概要
- ・敷地面積：36,476㎡
- ・延床面積：257,963㎡
- OAPタワー…144,405㎡（地下3階・地上39階・高さ約180m）
- ※内地下1階～地上2階部分が商業施設
- 合計65店舗（「OAPプラザ」(30店舗)）
- 「インペリアルプラザ」(35店舗)
- OAPホテルタワー…66,212㎡（地下2階・地上24階・高さ約120m）
- ※「帝国ホテル大阪」(客室数390室)
- OAPホテルタワーアクセス…7,876㎡（地下3階・地上5階・高さ約32m）
- 地域冷暖房施設等…6,856㎡
- 駐車場…32,613㎡（約890台）
- ・構造：S造、一部SRC造
- ・事業主体：三菱マテリアル(株)、三菱地所(株) [各50%]
- ・運営管理：オー・エー・ピーマネジメント(株)
- ・工事費：約1,400億円



魚介中心創作料理「粋房 寸」



秋田の稲庭うどん「佐勤」

■妥協せずコンセプトにこだわる

こうして本格的なテナントリーシング活動がスタートした。まず郷土料理テナント発掘のため、東北から北陸・山陰地方の観光窓口をたずね、地方独特のこだわり店をリサーチすることから始めた。ただし、出店打診をしてみると、大阪まで出店できる力のある店は皆無だった（地場だから成り立っている）。

従って、たとえば秋田の稲庭うどん、福井の越前そばなどを在阪企業にフランチャイズ方式で出店させるなどの路線変換で郷土色の訴求をクリアした。

第2段階では素材にこだわっているテナントに的を絞りでリーシングを推進した。それでも出店打診ができるテナントの幅はきわめて限定される。一店一店を大切に、それぞれ“手作り感覚”で交渉に臨んだ。こうして地鶏、天ぷら、湯葉、イタリア料理、タイ料理などの素材に特色のあるテナント構成が固まってきた。

しかし施設の華になるテナントがまだ不足していた。そこで、今まではリーシング対象から外していたホテル等に出店を限定している伝統・格式ある高級店に着目した。結果としてこれがズバリ効果を奏したのである。

接客需要が落ち込む中で、彼らも新しい出店場所を模索していた。かといって、客単価が3000円程度のターミナルや繁華街への出店はできない。そうした中、帝国ホテルのブランドが活用できるOAPプラザが彼らの目に止まったのである。

もともと、本店よりも客単価を抑えた（5000円程度）カジュアル版での出店となった。このようにして、フランス懐石、京料理などの華になるテナントの構成が実現した。

一方、物販に関しては、宝石・インテリアなどの雑貨店などは比較的順調に店舗誘致ができた。難関はビジネスサポートの核となるコンビニエンスストア（CVS）だった。

ビルインで終日営業ができない為、既存CVS業態での出店は不可能だった。そのため、ビジネスコンビニエンスに絞り込んだCVSの新業態をこちらから具体的に提案し、出店契約に漕ぎ付けた。

(株)ジオ・アカマツ 吉田 直基

●OAPプラザの主な飲食テナント(登録=AM11:00~PM10:30)

38階	「ルーシェン」(アジアレストラン&バー)/「鳥幸」(焼鳥・鳥料理)
2階	「サワディ」(タイ国料理)/「六根」(おでん料理・地酒)/「ビエント」(ティー&パラウンジ)
1階	「串秀」(串かつ料理)/「会津喜多方ラーメン蔵」(ラーメン)/「小倉屋」(越前そば・せいろ飯・鍋)/「SKYLARK GARDENS」(カジュアルダイニング)/「アイル・モレテサ」(楽しいお料理・パン・ケーキ)/「カブリッチョ・ダ・アモーレ」(イタリア料理)
地下1階	「梅の花」(湯葉と豆腐の店)/「勝太郎 ぼんち」(天ぷら・とんかつ・串)/「丸万寿司」(すし・鍋物)/「佐勤」(稲庭うどん)/「味万すい」(日本料理)/「鳥菴」(地鳥茶屋)/「粋房 寸(ちよっと)」(魚介中心創作料理)/「河久」(日本料理)/「熊魚庵たん熊北店」(京料理)

●OAPプラザの主な物販テナント(登録=AM11:00~PM8:00)

2階	「カイセイ薬局」(薬局)
1階	「サルヴァトーレ フェラガモ」(インポートブティック)/「三菱マテリアル直営店 ベルア大阪」(貴金属・宝飾品)/「三英美術」(ギャラリー、5月オープン予定)
地下1階	「ブルーファセット」(ジュエリー)/「レイナコレクション」(西洋家具・雑貨)/「GRACY」(シルバーブティック)/「HONEY」(インポートレザーグッズ)/「リストブティックルイ」(時計)/「西川書店」(本・文具・CD)/「写真屋さん45」/「F・D・Box」(コンビニエンス)

●大阪アメリティパーク商業ゾーン募集条件

飲	最低保証賃料	月額売上18,150円/㎡(60,000円/坪)まで 2,178円/㎡(7,200円/坪)
	売上歩合賃料	月額売上18,150円/㎡(60,000円/坪)を超えた額に対し12%
食	敷金	302,500円/㎡(1,000,000円/坪)
物販・サービス	最低保証賃料	月額売上18,150円/㎡(60,000円/坪)まで 1,815円/㎡(6,000円/坪)
	売上歩合賃料	月額売上18,150円/㎡(60,000円/坪)を超えた額に対し10%
	敷金	242,000円/㎡(800,000円/坪)



ビジネスコンビニエンス「Geo Box」

「食の世界」

株式会社 SUN CREATION
代表取締役 横山 和夫

社会の変化は日本だけに限らず、世界の各地に於ける大きな変動と、時代と共に変化していく人々の生活環境及び、食生活の変化、行動様式の変化など、あらゆる部分に及んでいます。私達が日ごろデザインと言う一旦を担っている事も、近未来を捉えていけば非常に大きな責任のもとに行動していかなければならないと考えられます。

今年で20回を数えるFMI（全米食品小売業展示大会）の旅。毎年の様に繰返し、行なわれる様々な挑戦は、日頃ぬるま湯に、つかりがちな私達の目を覚まさせてくれる。食品小売業に限らず、「いかにすれば選び続けられるか！」デザインの世界でも同様な事が言える。共に選び続けられる条件を模索していく為の頭たたかれる旅である。

1996 FMIテーマ「箱から飛び出さない！」箱から飛び出して過去からの脱皮を計りなさい。そこに必ず新しい世界の発見が見られます。FMIに於いては過去の歴史の中に於いても、様々な新しき言葉が出て参りました。

『ニッチマーケット』今ある仕事の隙間、穴場を見直さない。

『アダプタビリティマーケット』適材適所を見直さない。企業、人、ビジネス他。

『プロワクティブマーケット』攻撃の手法は失敗の積重ねの中にある。

『価格安さ是一个の理由必要条件ではない』

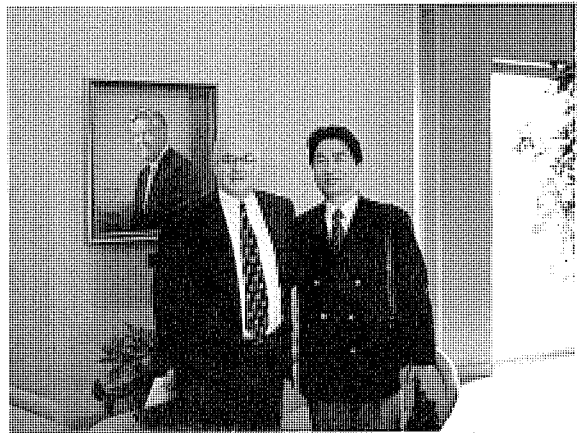
『流れに流されていくのは死んだ魚だけである』

『おかわりもう一杯！』と言わせる事が小売業の原点なのです。



〈NY グレーズマーケット〉

日本の食品小売業の戦いは、地域商圏のお客様の為と言うより、企業間の面の取合いであったり、企業間競争の為の出店である。そこに介在しているのは、赤字の継続していく新規出店が大半の状況である。こうした状況のなか、私はアメリカを訪問する度に無言で頭“どつかれる”。多くの人は、企業スケールを感心する視察をしているが、本当の視察は、事前に必ず、アポイントを取り、企業としての姿勢を見せて頂く事で本当の勉強になる。「水面下9割は見えない」そこに大きな違いを発見する。日本の小売業がどうしても届かない部分。それは「人に、商品に、地域に、そして従業員に対する心の違い」なのです。アメリカを尋ねる人の多くは、ウォルマートやKマートのスーパーセンター等「水面下9割システムの戦い」の中で、店舗としては、吸収すべき物が少ない！そういった店の視察が日本の多くのツアーの中にある。マクドナルドが今後店舗展開の多くを大型SMの中にテナント出店する事で、従来の投資額の3分の1のローコストを発表した。とりあえずウォルマートに1000店舗出店が決まっている。近未来は全く見えない、そうした中に我々の世界も存在していくのであるから、未来に対して関心を持ち続けなければならないであろう。



〈WEGMAN本社にて〉

食品小売業に限らず、「いかにすれば選び続けられるか！」デザインの世界でも同様な事が言える。共に選び続けられる条件を模索していく為の頭たたかれる旅である。

1996 FMIテーマ「箱から飛び出さない！」箱から飛び出して過去からの脱皮を計りなさい。そこに必ず新しい世界の発見が見られます。FMIに於いては過去の歴史の中に於いても、様々な新しき言葉が出て参りました。

『ニッチマーケット』今ある仕事の隙間、穴場を見直さない。

『アダプタビリティマーケット』適材適所を見直さない。企業、人、ビジネス他。

『プロワクティブマーケット』攻撃の手法は失敗の積重ねの中にある。

『価格安さ是一个の理由必要条件ではない』

『流れに流されていくのは死んだ魚だけである』

『おかわりもう一杯！』と言わせる事が小売業の原点なのです。

日本の食品小売業の戦いは、地域商圏のお客様の為と言うより、企業間の面の取合いであったり、企業間競争の為の出店である。そこに介在しているのは、赤字の継続していく新規出店が大半の状況である。こうした状況のなか、私はアメリカを訪問する度に無言で頭“どつかれる”。多くの人は、企業スケールを感心する視察をしているが、本当の視察は、事前に必ず、アポイントを取り、企業としての姿勢を見せて頂く事で本当の勉強になる。「水面下9割は見えない」そこに大きな違いを発見する。日本の小売業がどうしても届かない部分。それは「人に、商品に、地域に、そして従業員に対する心の違い」なのです。アメリカを尋ねる人の多くは、ウォルマートやKマートのスーパーセンター等

「水面下9割システム
の戦い」の中で、
店舗としては、
吸収すべき物が
少ない



〈グリーンババー「WEGMAN」〉

「アメリカは動く」

ここは北欧と思える程アメリカにしては町が清潔できれいにされている。一瞬間違うたたずまい、ナイアガラまで1時間少し、ロチェスター。ここに今回目指す『WEGMAN』がある。アメリカ全スーパーの平均売上の2倍を維持する。企業としての水面下の徹底した戦いを見た。特に従業員に対する思いやり、店に対する社員参画意識。とにかく店があたたかい、話し掛けがある、社員の笑顔と声が誰にも届く。

店はこうありたい。ヒューストンのランドールへ4年前伺った時に企業の素晴らしさに頭づつかれてきた。ダラスの雄としてサイモンデービットは誰からもまた多く日本からの視察もされてきた店であるが、ランドールの傘下に吸収された。こうした動きが日常なのがアメリカであるが、そこには底辺を確実に構築してきた店が、地域商圏の中で支持を得ていくのである。

ダラス……ヒューストン……シカゴ……ロチェスター……ニューヨーク シカゴも常に建築の面、ホテルやSCや町並の整備など毎年訪れているだけに変化が手にとって分る。ニューヨークには、挑戦と衰退廃業の繰り返しが多く見られ、各業種が熾烈な戦いの中に存在している。「物真似の中から創造性

が発揮される」と言われるが、日本の多くのSCを見ているとどこかの部分でアメリカが見られる。『アメリカの偉大さは国土の偉大さである』と言われる様に、業態開発やヘルスの世界に於いてもアメリカの許可があれば全てにOKを出す日本も物真似の中に生きているのであろうと考えられる。今回は、1店の紹介がアメリカの心の理解に繋がればと思います。

『WEGMAN Food market』

従業員を大切にするのがウエグマンの企業文化だ。会社設立以来家族的雰囲気大切にしている。

「十分な顧客サービスを行う為には、まず現場の社員を大切に、彼らには満足して働いてもらうこと。顧客のストアロイヤリティ高めるには、まず従業員のカンパニーロイヤリティを高めることだ」 企業奨学金も充実しており、社員に対してもいままでに50万ドル以上の奨学金を出している。

サービスとは？

人に奉仕しよう、親切にしようとする事は、誰もがベストを尽したくなる様な状況を作り出すこと。「特別なサービスを受けると人はそれを誰かに話したいと考える。人に話すことで、顧客は、従業員の特別な態度を賞賛すると同時に、サービスの対象となった自分をも誇りに思う」顧客を満足させようとする社員に対して十分な資源配分を行うようなリーダーシップを醸成するには、多大なコストがかかるのです。言い換えれば、顧客や従業員に対する絶対的な献身があって、初めて伝説となるようなサービスが実現されるのです。

一部の部分をご紹介しましたが、まだまだ私たちの知らない部分で、対顧客に心届けている部分が、察知されるのです。4年前ヒューストンのランドールに驚きを覚え、又ウエグマンの基礎のしっかりした商いの姿にどうしようもない厳しさをそして「痛い目をどれほどするかで答えが決る」企業として常に挑戦し続ける事で社員も夢を持つことが出来るのであろうと考えられます。近未来はおそろしき企業である。



〈ヒューストン「ランドール」チョコによるPOP〉



〈ナイアガラの滝〉

関西支部活動

'96 JCD関西支部集会・談話室&サマーパーティー
'96. 8. 23 (金) 16:00~20:00

例年なら4月に行っていた関西支部集会が、今年は事業年度の変更により約4ヵ月遅れとなり、ビヤパーティーと同時開催になりました。

まず、午後4時から、山田支部長の挨拶で支部集会が始まり、JCD創立35周年の記念すべき年に際して、協会支部活動の活性化を全員参加で積極的に取り組んでいこうという方針が発表された。引き続き、里吉副支部長から大阪デザインセンターに事務局として業務委託した内容の詳細説明があり、4委員会の活動方針は研究開発委員会(亀井理事)、組織委員会(神戸理事)、情報委員会(白井理事)、特別委員会(蔭山理事)の各担当理事から発表された。

次に5時から研究開発委員会の企画による談話室は、道頓堀の動く看板としてカニと並び称される人形のくいだおれから、柿木道子専務を招いて“楽しいミナミの談話室”と題して、このところ非常に活発な大阪学(大阪論)を展開された。多くのコンサルタントからやぼったい人形は排除するようにと指導を受けたそうだが、聞き入れず、頑に人形の存在を固辞し続けるくいだおれは、あたかも自分の子供を思う母親の感覚であり、我々商環境を表現していく立場として、くいだおれらしさ(大阪らしさ)という逃れられない強烈な基準が存在するこの街では、新しい異種の価値観を提案する事は、個性を消失させることにつながり、らしくないとこの価値基準で理解されない結果になるという特殊性に気付く次第である。

大阪弁で女性らしいソフトな語り口で約1時間。とても楽しい談話室でありました。

6時から今年1月の全国総会以来、7ヵ月ぶりのパーティーです。

東京から戻ってこられた松下電工(株)の西村憲一会員の乾杯でスタートするとまもなく一気に盛り上がり、料理もドリンクもまずまず満足なサービス内容で、少ない会費の中からやり繰りをしてもらった組織委員会の方々ありがとうございました。賛助会員の大光電機(株)様から協賛の景品を、女性参加者がジャンケンで分け合いました。ありがとうございました。

中部支部から移籍の(株)ピーディーシーの不破淳二会員や事務局(大阪デザインセンター)のJCD担当の今井由香里さんも参加してくれました。楽しかった1日も終わりです。皆様、どうもお疲れ様でした。

(白井 記)

会 場	難波エスカイヤクラブ 6F
参加者	会 員 30名
	賛 助 会 員 16名
	会員関係事務所参加者 9名
	会員外参加者 2名
	事 務 局 1名

合計58名





「談話室」—— “楽しいミナミの談話室”

日時 '96.8.23(金) 17:10~18:10

場所 難波エスカイヤクラブ

講師 柿木道子 (株)くいだおれ専務

くいだおれの人気看板人形の誕生から、今日に至る栄枯盛衰と道頓堀の地域性、そして、商売の心得を語られた。

【要約】人形は、昭和25年の誕生。先代の社長の「これからは宣伝の時やで」の考えのもと、「音のする動く人形」をと、文楽人形師に発注。最初は人力で、すぐに電動となった。新聞には、「電動人形現る」と話題となった。その後、小説やエッセイや映画にも登場した。昭和34年ビルに建て替えて、後、資金繰りの悪くなった時期、銀行融資の条件に「古くさい人形を取り除く」等があったが、先代社長が頑に「かしていらん、人形は残す」と、頑張った。5年の負債を3年で返した。

昭和50年~60年にかけての第二次高度成長期には、外食産業の隆盛、道頓堀の近代化の時期で経営が落ち込み、コンサルタントを入れた。その時も「店頭人形を取って下さい」。また、従業員からも「古くさいから客が入らん」などがあった。それでも先代社長は人形を外させなかった。

昭和58年、先代が亡くなった。平成4年、阪神タイガースの成績が上がった時、道頓堀に投げ込まれないよう、「わて、およげまへんねん」のノボリとウキブクロを付けて話題となった。関空のオープンの時には、一番機に乗る。最近では、イベント出場やテレビ出演や取材も多い。専務自ら人形担当として多忙である。

大阪の北と南は、北はかっこよく、南はどろくさい。景気の良い時は北が、不景気になると南が良くなる。南は、昔、海辺の地で大和川の氾濫でよく堰を流された。その橋の復興のため、「くい」を打たなくてはならない。そのたび、商人が財産を供出。このことから「くいだおれ」の言葉がでたという。江戸期に安井道頓が堀を完成させ、この地が繁栄する。水運、海運、陸運の拠点として、畿内を初め、日本各地より、良い食材が集まり、口も肥え、関西割烹などの料理術も向上した。道頓堀は、江戸時代にその南側に、芝居小屋を集めた。西やぐら町、東やぐら町の名はその名残である。48軒の芝居茶屋があったが、時代の文化、流行の発信地であった。現在も近くに歌舞伎座や文楽座があり、劇場、寄席、映画館、ライブハウスがあり、伝統は受け継がれている。関空開港後は、外国人の客も多い。大切なのは、「このような歴史をふまえて、その歴史を新時代にいかにかにふさわしくアピールするか」である。

「本音でいける」道頓堀で、先代社長の『バカタレしっかきせんかい！ こういう世の中一番おもしろいんやで』の言葉を心に、人々が心おきなく集まれるような街になるよう、無い知識しばって商売しております。

(『バカタレしっかきせい』講談社より 12月出版予定) (文責:小宮)



只今、地下街開発中！



昨年オープンした地下街ティモール大阪に引き続き長堀地下街のプロジェクトを推進しています。仕事から様々な業種の出店担当者の方々と接することでその業界の色々な話を聞かさせていただいております。

そういった話の中で婦人服メーカーの多くはSPA（製造小売）の業態を目指しており、そのシステムづくりに力を入れているようです。展示会などへ行っても、以前の様に小売店のハイヤーが台帳を持って一着ずつ発注するといった光景とは異なり、一店舗まるごと一つの商品として納められ、売れた分だけすぐに補充をしていくシステムになっているようです。

こうした小売業界の変化の中では、情報、マーケティング、そしてそれを基に生み出す創造性がますます重要になってきたと感じています。

大阪心斎橋・長堀地下街
商業開発室
TEL (06) 251-0053
(株)大丸 営業戦略室
大石 淳

かつて修験者や参詣者が行き交った熊野古道 — 6月中旬、中辺路の民宿“とがの木茶屋”に泊まる。ここのおかみさんの楽しい話に時を忘れ聞き入る。翌朝、継桜王子の一方杉や野中の清水を散策、東の山間より太陽が顔を出しその光が遠くの山々に生を吹き込むかのように、さっ〜となめてゆく。

一刻のスピリチュアルステージを体験しました。

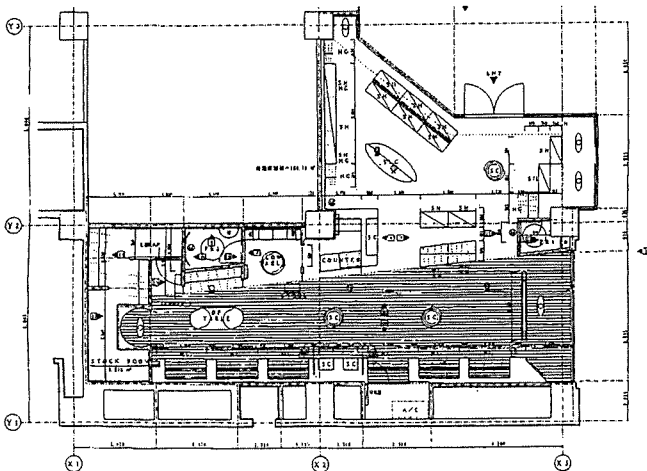
久保 茂



8年前に東京に事務所を開設以来、ほぼ毎週、大阪〜東京間を新幹線で通っています。我々のクライアントはファッションの大企業が多く、世界をリンクして伸展するケースが多いので、所員一同朝夜なくスケジュールをこなすのが大変な毎日です。しかし定期的に、時間の許す限り個人店舗の仕事も心がけてやっています。今回福井市内にブティックの依頼があり、店主とひとつひとつ問題を解決しながら、店作りに励んでいます。

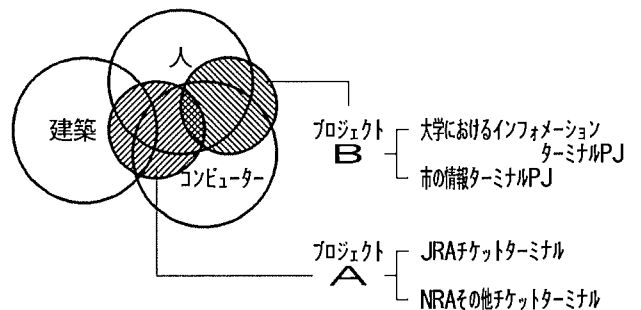
その土地の美味たる魚に美酒を酌み交わし、お互いに夢を叶えるのは異利につきます。

その土地独自の風習と文化があり、我々がそれをきっちりと理解して設計すると言う当たり前の事を実践しています。

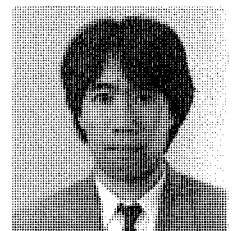


株式会社 フレスコ
足立 和夫

最近コンピューターメーカーとのお付き合いの中でコンピューターやパソコンと施設環境とのパッケージデザインを手がけています。



概念的には上の様な仕事なのですが、私たちの手がける新しい環境デザインのステップとして育ててゆきたいものです。



(株)船場
立花 尚登

私の友人に、機械に滅法強いのが居る。
彼に言わせると、私などはパソコンから一番遠い人間に属するらしい。ある日、突然その友人が重そうな段ボール箱を私の事務所に持ち込んで、言ったものである。「この機械が有ったらクライアントの整理から表計算、グラフにワープロ、売上げの管理なんか一発や。」一体我が事務所を何と思っているのか。クライアントなど大学ノートの5ページも有れば事が足る。年間売り上げなど大体の数字なら暗算で出来るぐらいの量なのだ。

続けて友人が言う。「この機械の他に最低、ディスプレイとプリンター、ハードディスクに3.5インチのフロッピーディスクがいる、今から買いに行こ。」言われるまま日本橋へ、17インチのディスプレイ、600dpiとかのレーザープリンター他を仕入れて接続、電源ON。画面に暗号のような英文字がギッシリ。

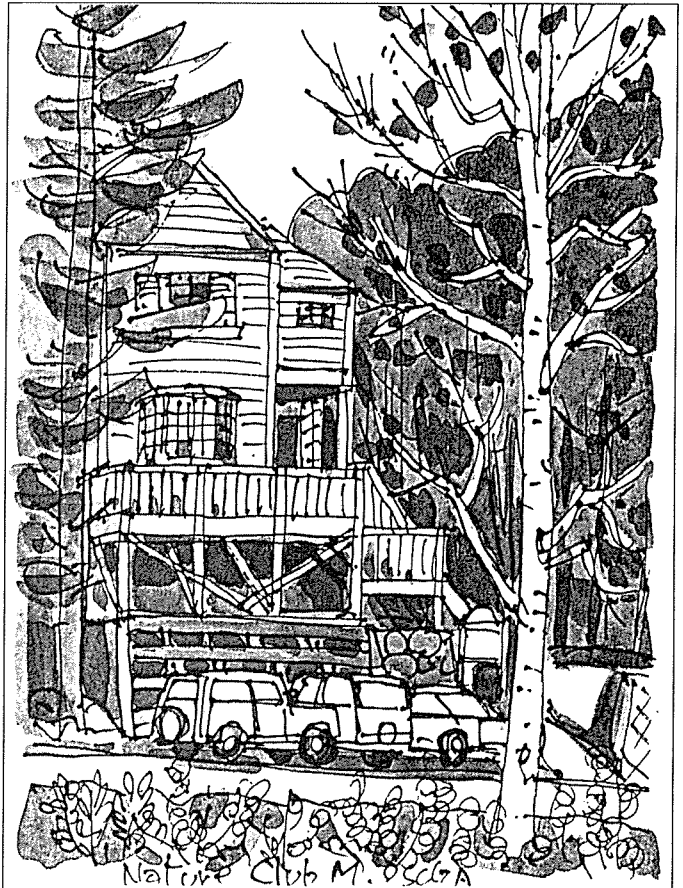
私が言う。「CADとか言う図面はどないして描くんや。」

友人が言う。「それは又、それなりのソフトがいるんや、知らんのかいな。」……ええ加減にせい。

最後の言葉は何だ。素人だと思って馬鹿にするな。ソフトとは一体何なのだ。急に怒りだした私の剣幕に恐れをなした友人は、何か口の中つぶやきながら帰っていった。

あれから一年、専門書も知らぬうちに増え、図面らしきモノも描けるようになってみると、だんだんと欲がでるもので、グラフィックの機能が欲しい。インターネットや3Dも試してみたい。そろそろ新しい機械が必要になってきた。何しろこの機械、知っている人が見たら吹き出しそうな、当時50万円位していたのが、中古ショップで9800円で売られていても、誰も見向きもしないシロモノなのだ。

オフィス・トライアド オオワアトリエ
大和 和男



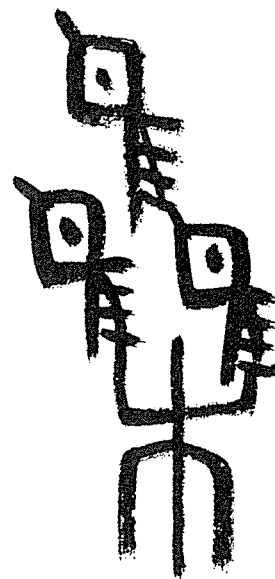
この秋るるぶ会で清里にて 大菅 満義

■ JCDの会員で、JID関西の支部長というのも何ですが、支部長職は、色々あります。時間も体力も知力も財力も？いります？大変です。JCD関西の山田悦央支部長のガンバリには今更のように、敬服する次第です。

■ 9月は、大学のゼミ学生とハワイ研修・5日間、その後すぐに、中国へ北京・西安・上海・蘇州・10日間とハードでした。上海のニューバンド（浦東地区）[スカイクレーパー群（下写真）]の発展には、悠久の中国も高度成長するんだなあ！21世紀は中国がおもしろいか！と和平飯店のジャズバーでジョッキを傾げる私でした。 小宮容一



4610



閑日のひとときを漢字に親しんでいます。これは中学時代から始まったもので、ほぼ40年近くになります。漢字は奥が深く、これで満足ということはありません。以前から篆書が好きで徐々に古い方向へ向かっています。ここに書いたものは「集」という字の古字で、正しくは「彙」と書き「隹(=尾の短い鳥)」が木の上にむらがっている状態を表し「鳥」は尾の長い鶏を表しています。今から3000年前の殷から西周にかけての金文を少し古くしています。

乃村工藝社 郷力 憲治

我在学中国

wō zāi xué zhōngguō

建築事務所を開いて2年目、今興味の一つは中国語。

始めて5ヶ月程度ですが、思った以上に難解。発音が又大変ですが、マジメにコツコツ、楽しんでやっています。

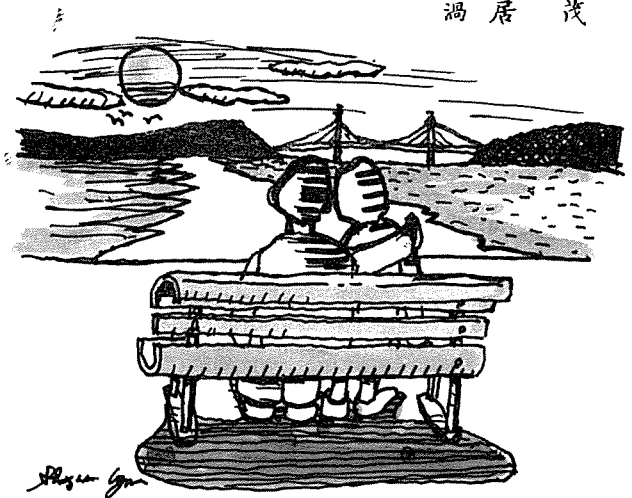
12月6日～20日まで、心齋橋日本債券信用銀行1階ロビーで「染と水彩画 妻と2人展」を催します。

ご高覧頂ければ幸いです。

蔭山一級建築士事務所
蔭山 利夫

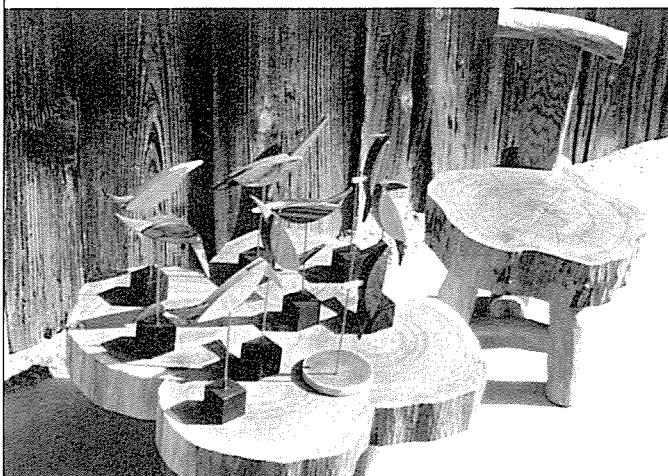
昔、高師ノ浜から夕陽を眺めるのが好きだった。
穏やかで、優しい包容力に満ち、心のふるさと。
今仕事場の窓から大阪湾に沈む夕陽。
部屋が赤く染まり、色、位置、雲の反射
日々違い、あきない。
ペランダから、葛城山 — 友ヶ島海峡 —
関空 — 明石大橋 — 神戸六甲
180°の展望に満足。
一度お立ち寄り下さい。

ウズイデザインズ
渦居 茂



仕事に関しては、松山、高松とさしづめ四国巡礼といったところ。手仕事（木工）の方は、12月の作品展の準備に追われている。（年2回 陶芸、ガラス、革、織、染織彫金、等の展示販売）本来の飛行機の制作は、ここ3年ほど途絶えている。作品展も今回で、7回目 木工部門は、一人なので抜けられなくなった。

市川元則



人生のブレーキは急に踏めない

昨年秋、松下電工を定年退職しました。本人はのんびりやろうと考えていましたが、間もなくJCD中国ミッション、再就職、アルバイト、講演会、同好会、各団体の委員会などなどアクセルを踏んでしまった。今時ぜいたくな話かも知れないが、現役気分が抜けない。やたらしゃしゃり出て、周りに老害をばらまいていると、多少は気にしています。本心を言えば、小遣い稼ぎをやりつつ、大いに仲間と遊びたいと都合のよいことを考えています。追伸 下記の屋号でやっています。おもしろい事があれば連絡ください。

OKA PLANNING TEL. FAX(075)983-2947
〒614 京都府八幡市西山足立4-6 岡 修作

親が子供に、おじいちゃんが孫に
愛と願いを込めて、心を物に変え
おもちゃを与える。
いつのまにか箱の中が、親と子供
の思い出で、いっぱいになる。

街は・・・玩具箱

いっばいに、なっ箱は、いつのま
にっか役目を終え、おもちのち番
に共待っ部をの片隅で、次の出
愛と願っい思いのいっばい詰ま
街も・・・そんおおもちゃ箱
どんなおもちゃ箱にしたいのや
がんばってます 荒畑 肇

やっぱり「パームツリー」か……………?!

この夏、地方のショッピングセンター(S.C)のリニューアルの仕事をしました。
今、S.Cの空間表現は、ほとんどが「疑似リゾート空間」の競演といっても
いいような状況の中、気軽なレジャーとしてのショッピングのうきうき気分
を何で、どう表現するか?

色々と考えてはみたものの、リゾート空間としてのトロピカルムード、やっぱり
「パームツリー」のわかりやすさには勝てませんでした。



株式会社まちかど企画 久保田 博文

〈関東支部会員からのメッセージ〉

関西支部の皆様 お元気でいらっしゃいますか。
この度、街づくりを進める仲間といっしょに、街づ
くりの絵『アーバンイラストレーション』という本
を(株)鳳山社より出版いたしました。

関西支部に一冊寄贈いたしますので、ぜひ、御覧
下さいませ。

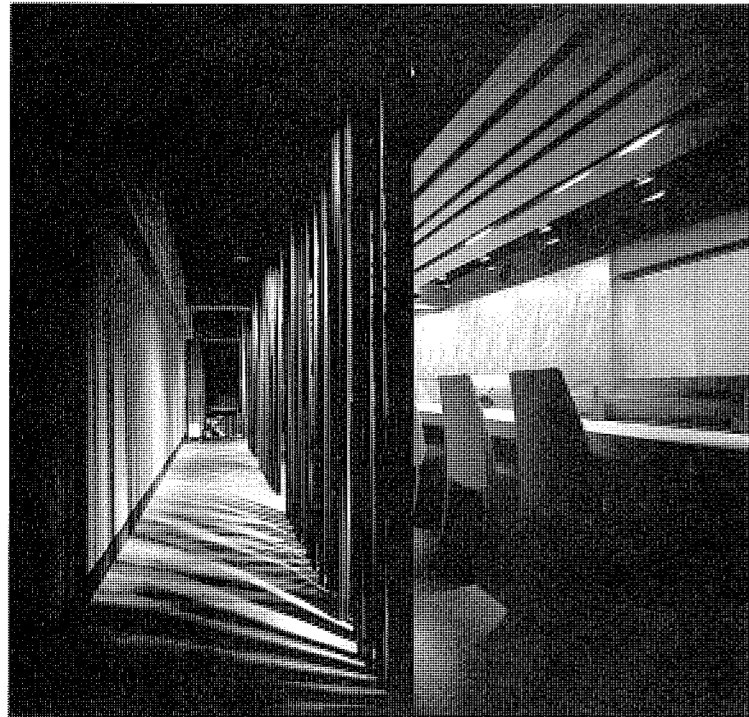
一般書店でも扱っております。ご興味をもって
いただき、ご購入いただければ幸いです。

関東支部会員 石田 綽男



URBAN アーバンイラストレーション
ILLUSTRATION 街づくりの絵
-アィラ-

- 編著 アーバンイラスト研究会
- 出版 株式会社 鳳山社
- 定価 2,472円

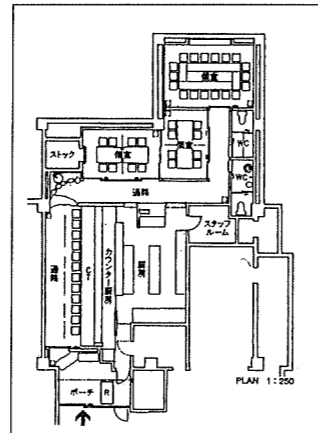


日本料理店 波勢 (奨励賞)

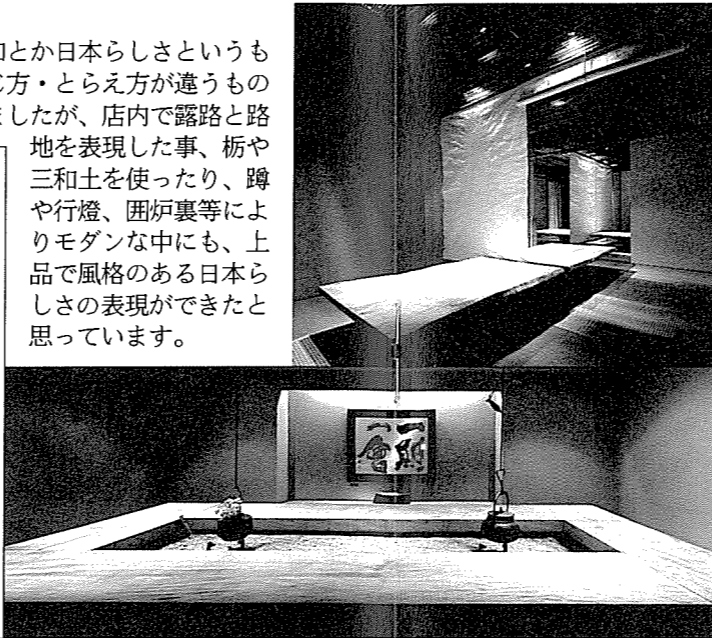
道下浩樹デザイン事務所
道下 浩樹

現代の和を表現

現在の我が国に於いて、和とか日本らしさというもの、各世代によって、感じ方・とらえ方が違うものですから、とりあえず困りましたが、店内で露路と路地を表現した事、枳や三和土を使ったり、蹲や行燈、囲炉裏等によりモダンな中にも、上品で風格のある日本らしさの表現ができたと思っています。



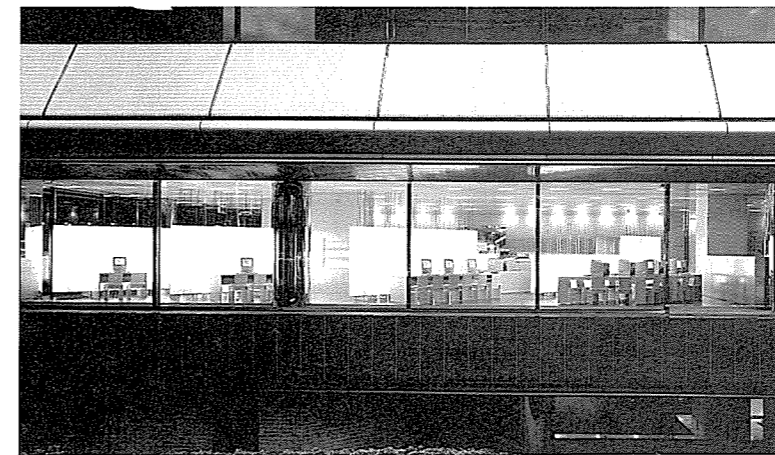
床面積：155㎡(うち厨房42.6㎡)



インターネット スクエア
リングリング (奨励賞)

野井成正デザイン事務所
野井 成正

光の波をイメージとした照明オブジェの量感をもった光で、コンピュータ画面の個の光を包み込むような、柔らかい光の広がりを感じさせる光空間の、心地よさ、清々しさを表現意図とした。

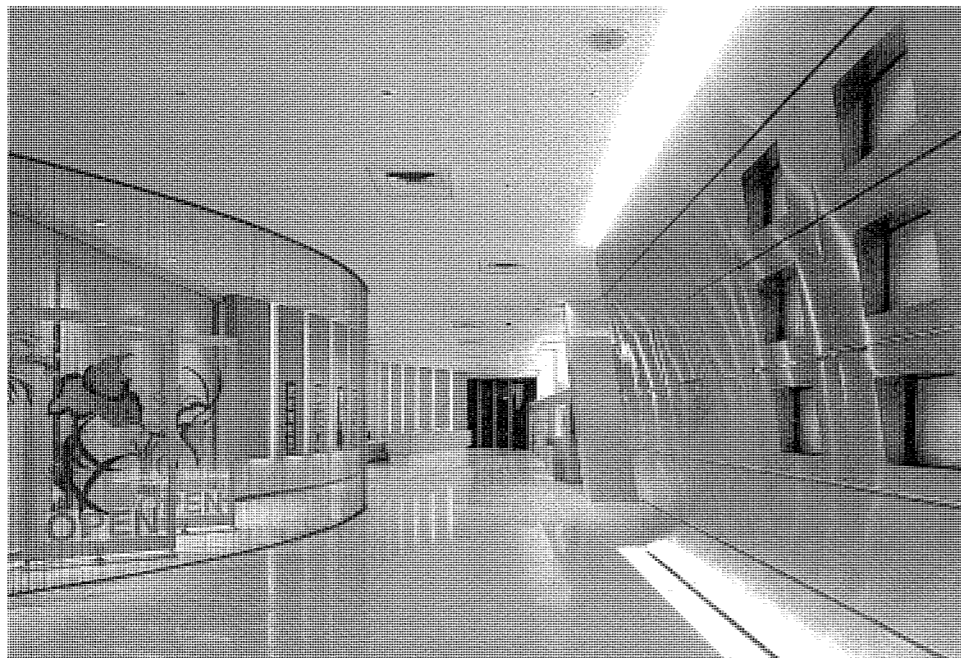


マルハン橋本台店 (優秀賞)

㈱乃村工務社 (賛助会員)

マルハン橋本台店はアミューズメント複合ビルの1階テナントとして出店しており、周辺には同業店が多く、競争の激しい立地である。そのために、複合として他のテナントとその相乗効果と、いかに空間として充実したサービスが可能であるかが重要であった。ビル全体としてはファミリー層をターゲットとしており、マルハンとしてもスポーツ施設を思わせるような健康的な清潔感を全面に押し出し、家族でも遊べる、又は家族で来店しても違和感のない店をイメージした上で、店舗デザインを行っている。特に各スペース共、ゆとりのある広さを確保し、ゆったりとした空間構成を心掛けた。

担当：前田 穂積



JCDデザイン賞 '96
入選・入賞リスト

●選考点数一覧表

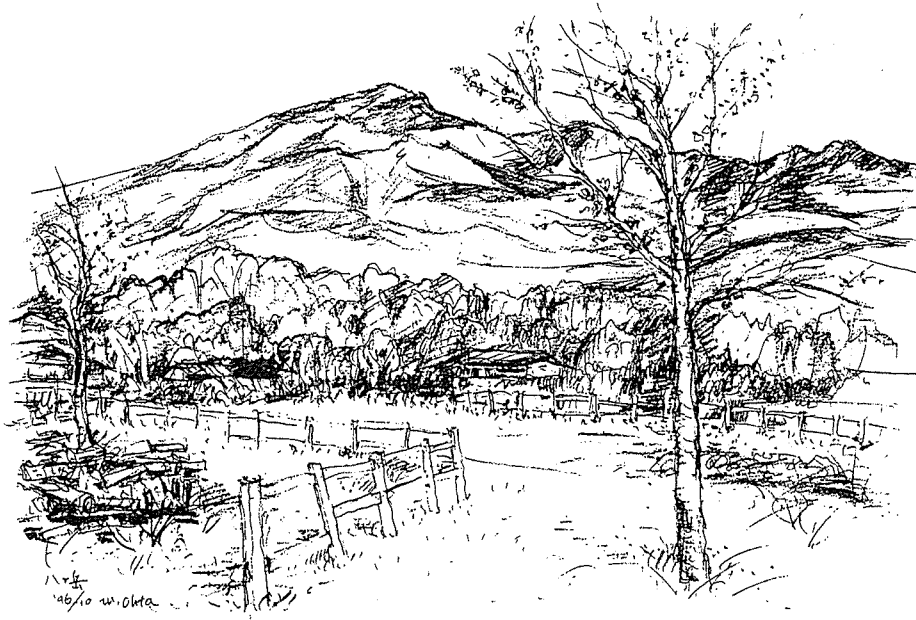
部 門	応募総数	入選点数	入賞数
1=ショップ・ストア	64	15	5
2=レストラン	46	11	5
3=ショールーム	9	4	4
4=大型商業施設	6	2	2
5=複合商業施設	15	5	2
6=ホテル・宿泊施設	14	5	4
7=アミューズメント	14	3	3
8=オフィス・銀行	16	6	5
9=文化・公共施設	12	5	4
10=スポーツ・医療施設	14	4	4
合 計	210	60	38

●入賞の内訳

大賞	優秀賞	奨励賞
	1	4
1	1	3
	-	4
	1	1
	1	1
	1	3
	1	2
	1	4
	1	3
1	1	2
2	9	27

JCDデザイン賞 '96に関する記事は入賞作品の紹介とともに、次のようなメディアに掲載されました。

- ・商業施設新聞
- ・医療産業情報
- ・流通サービス新聞
- ・日経流通新聞
- ・日本店装新聞
- ・日経アーキテクチュア
- ・新建築住宅特集
- ・建築知識
- ・Signs&Displays
- ・日経新聞ホームページ(NIKKEI NET)



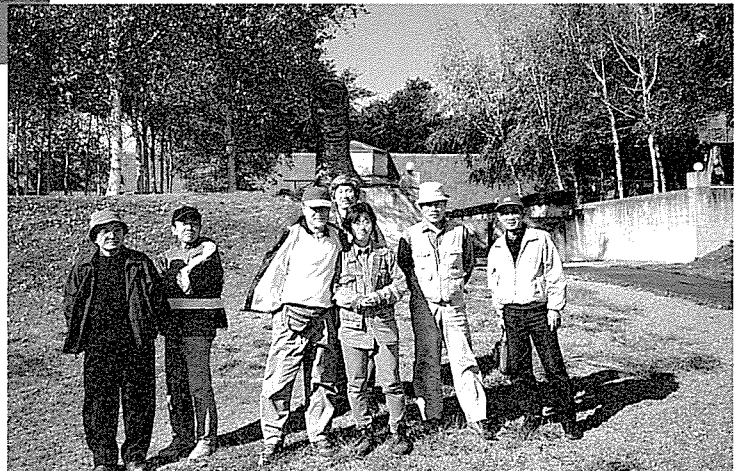
スケッチは秋晴れの中八ヶ岳を中心に腕前をふるう、八ヶ岳のダイナミックさが心を盛り上げる。

食べるは清春芸術村近くの一時間待ちの「翁のそば」1人ビール代を入れて2,000円也。

見るは野村氏の友人尾白氏経営の峠のギャラリー「歩ら里」、JCDデザイン賞受賞の茅葺き屋根の建物で、コーヒーを戴きながらナイスタイム。近くには清春芸術村があり、近くでスケッチし八ヶ岳と甲斐駒ヶ岳など。

観光の圧巻は獅子岩から八ヶ岳連峰のダイナミック眺望と東沢大橋からの紅葉の谷、時間があれば麦草峠(2,127m)の金色に輝くから松林の群落と熊笹に木漏れ日が反射し白く輝くコントラストの美しさに身をゆだねてみては。

以上ですが両日も晴天に恵まれ、また美しい自然と、藤村氏・尾白氏&仲間の友情、親切に恵まれハッピーな“るるぶ会”となった。(岡記)



行動データ

- 【参加者】大菅・太田・岡・今井(初参加/事務局)・蔭山・笹木・杉山・野村・山田・和田 合計10名[五十音順]
- 【アクセス】阪急バス茅野行き⇒レンタカー&ペンション藤村氏の車
- 【天候】晴天&快晴
- 【宿泊】ペンション ネイチャークラブ(大菅氏の友人藤村氏経営)
- 【食事スポット】そば「翁」
- 【スケッチ場所】ペンション周辺、清春芸術村周辺、蓼科湖など
- 【見る】峠のギャラリー「歩ら里」、清春白樺美術館
- 【眺望観光スポット】獅子岩より八ヶ岳、甲斐駒、東沢大橋の紅葉の谷、麦草峠

関西支部副支部長

DOING DESIGN 代表 里吉 明

関東支部副支部長

近藤康夫デザイン事務所 代表 近藤 康夫



1996/9/11 大阪 心斎橋 RISTRANTE PARACCUCHIにて
VINO BIANCOを飲みながら 3時間にもわたっての おしゃべりでした
下記は そのほんの一部の紹介です

近藤さん お忙しいところを 有り難うございます。ちょうど大阪の方へ来られると聞いていましたので.....今日 一緒にお話をとお願ひしたのは 関西支部の機関誌の JCD-KANSAIに “支部だより” という 他支部とのコミュニケーションを図る頁があったのですが これからの新しい企画として 他支部の会員個人とネットワークしてゆこうということで 人から人へと 次から次へとバトンタッチして エンドレスにコミュニケーションしてゆこうと 新しい方針をたてたわけですね。つまり今まであまり紹介されなかった 他支部の会員の方々と会話を始める 交流を始めるのが目的で どんどん紹介しあいながら ネットワークしてゆこうというのが コンセプトなんです。だからこれから先はどんな流れになり 話の内容になるかは 登場者しだいなんです。そこで スタートとして この企画の発案者の私と 私と JCD の同じ立場でいらっしやる 関東支部の副支部長の近藤さんとで スタートをきろうということで お忙しいところを時間をとっていただいたわけですね。

[里吉]: さて 近藤さんは JCD の関東支部の副支部長なので 今日 は JCD のことについて お話をしたいとおもいます。近藤さんとは 本部委員会の活動の “シンポジウム委員会” や “機関誌委員会” で ずっと 一緒にしてきましたが 関東支部の副支部長になられた きっかけは どういうことでしょうか?

[近藤]: 私は 今年度 本部の委員会への参加は辞退させてもらいましたので 新体制の関東支部で 皆様の推挙ということでお受けしました。

[里吉]: 私の方は 関西支部からすると 野村 新理事長と補佐役として 山田 副理事長の2名が本部役員就任ということで 本来選挙の順からすると 私が支部長をということなんでしょうが 又そういうお声もあったのですが 辞退致しました。というのは 山田 支部長は 前期 要支部長のアクシデントで 突然の退任の後 引継いで 本来の支部長としては 今年度から活躍して頂かねばならないですし 又私自身は本来 俗っぽい言葉でいうと いわゆる <常に 革新> のタイプですから 支部の方針や戦略をたててゆく方がむいていますし 支部長という いわゆる人望という面からも 山田さんが適任ですので 副理事長 支部長という兼任ですが その方が適任なので 総投を御願ひしました。大変な業務ですが 野村 理事長をサポートする副理事長の役目と 支部長として 内外に精力的に行動されています。大変 細かいところまで気遣いされていて そういう 意味では 関西支部の運営は円滑です。もちろん JCD 全体としての課題は 同じように多くかかえてはいますが.....

[近藤]: 関西支部としては 実際はどんな活動をしているのですか?

[里吉]: (今年度関西支部方針書をまとめたことや 今年度の支部の活動方向や計画を説明)

[近藤]: お聞きしていますと 関西支部の方が積極的に活動しているようにおもいます。その “関西支部方針書” をみせていただけますか?

[里吉]: わかりました 後日必ずお渡しします。関西支部の方が積極的といわれましたが 私ども支部のマネージメント部門としては 種々の問題もかかえていますし 改革してゆかねばならないことも多いです。実は

関東支部の活動も随分 参考にさせて頂いています。例えば小委員会

による活動もそうです。又 関東支部は 営もたいへんでしょうが 人材も豊富で ろもあります。例えば メディア委員会のメンバーも多いところ等です。さて JCD の活動を どうおもわれますか? すね 私は数年前に入会しましたが そ ていたイメージと 実際は随分違っています。というのは 協会 はある意 由なものと思っ ていま した が現 はシステ ムとして動 きます。私 は うシンボ てきま ンとか 皆さんと一緒に デザ CD に対しても色々なプロ きました が それなりの成果

が 未消化の部分も多くあります。何かもっと ライトな動きが出来ないかというきがあります。まだ随分 理解できないことが多いです。 [里吉]: 私もおもいます。私の方は協会員として 20年以上と いう古参ですが 改革派として常に 声を出してきつ

もりなのですが 力足らずな

たわらずでした。最近になり

してきたためか 少し声が

というところですね。近藤

とを改革しようとする

ですか? [近藤]: い

は 設計家やデザイナー

賞” から “JCD デザ

したように 我々の職能

まずネットワークして行

JCD の活性化を図

て: 私もおもいます。近藤

飯島さんや他の方々と一緒に

をされてきましたが これは

守とか革新とかいうことでなく

次元での行動だとおもいます。近藤

さん 随分とびま

わっている様子で 本当にお忙しそうですね? [近藤]: そうなん

昨日も仙台にいて ここのところ大阪、京都、岡山や博多、沖縄等に

いったりと 最近東京の事務所

月に4、5日 ねばいいかんじです。

この間やっ と 香港の仕

事が終わったところ

です。 [里吉]: 関西にもた

ファンがいますので 最

が多い様子 お忙しいで

しょうが 機会

時間をつとてくだ

さい。 [近藤

]: 有り難うござい

ますので 何かの機

会に 皆様にふれあ

えたらとおも

います。 [里吉]: 本日

会員の多い分 運 うらやましいとこ の活動や建築関係 近藤さんは現時点

[近藤]: そうで

の時 私がおも

るようにおも

味でリベラルで自

実の社団法人とし

ムとして動きがた

杉本さん等と一緒に

ジウムをとおし

したし 又内田さ

イン賞委員会

で J

ボーザルを行

はあったと思

はあつたと思

はあつたと思

はあつたと思

はあつたと思

はあつたと思

はあつたと思

はあつたと思

はあつたと思

はあつたと思

はあつたと思

はあつたと思

はあつたと思

はあつたと思

はあつたと思

はあつたと思

はあつたと思

はあつたと思

はあつたと思

はあつたと思

はあつたと思

はあつたと思

はあつたと思

はあつたと思

はあつたと思

はあつたと思

はあつたと思

はあつたと思

はあつたと思

はあつたと思

はあつたと思

はあつたと思

はあつたと思

はあつたと思

はあつたと思

はあつたと思

はあつたと思

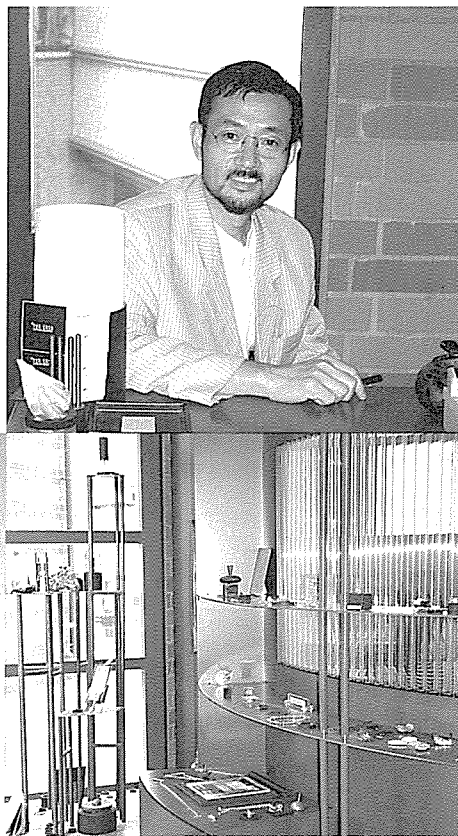
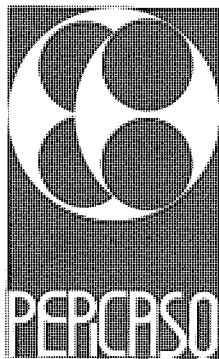
はあつたと思

はあつたと思

はあつたと思

近藤さんは 雑誌のコメント等でうけるイメージと違い 非常にホットで 柔らかな方です。若いデザイナーの方々にも 人気があり 人望があるのも一つです。《私は今 ワーカーホリックなんです。》といわれていましたが それだけ仕事面で忙しいということは素晴らしいことです。益々の活躍を期待します。さてこの後は 誰にバトンタッチされ どのように展開してゆくのか 楽しみです。

REPORTED BY AKIRA SATOYOSHI
PHOTO BY SUSUMU SHIRAI



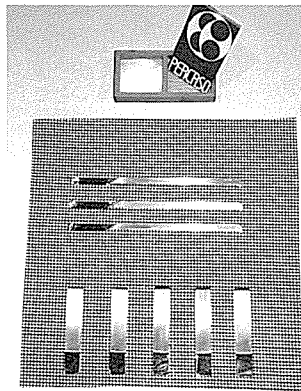
鋭さは柔らかさを予感し、冷たさは暖かさを予感する……

林 榮一

(アトリエ) ペルカソ
 〒568 神戸市東灘区向洋町中5-15
 リバーモールウエスト515
 六甲アイランドCITY
 TEL/FAX. 078-858-2048

- 1953年 大阪に生る
- 1970年 楠本昭三に師事しモダンアートを学ぶ
万博広場具体美術祭りのアシスタントを務める
- 1973年 ペルカソ工房を創設
オリジナルデザインによるアクセサリ制作及び
彫金教室を開く
- 1976年 キャップオープナーをテーマとする個展開催
以後 PERCASO METALOOD展、
5人の仕事展他、数回展示会を開く
- 1985年 この年より FRIEND SHIP EXHIBITION
METAL ART CLASS を毎年開催するにあたる
- 1986年 第一回京福国際クラフトコンペ入選
- 1990年 西武百貨店(梅田ロフト)8階にベルカソメタルアート
コレクションとしてコーナーを設け PERCASO展
フレーム展を Loft スタイリングギャラリーにて発表
- 1992年 神戸大丸(ジーニアスギャラリー)にて METAL
ART CLASS COLLECTION を企画
- 1993年 六甲アイランドに工房とショップを兼ねた空間
PERCASO を設立する

紹介：現代店舗 白井 進



浪越 哲朗

(アトリエ) 鍛造工房 アインス
 〒583 大阪府羽曳野市大黒144
 TEL/FAX. 0729-56-1365

鉄という素材に対しての思い入れ
 がまず最初にありました。日常見慣
 れてきたこの金属が、様々な顔を持
 つことを知り、私の脳裏にこびりつ
 いた時、触ってゆきたいという思い
 が生まれました。

熱する、叩く、曲げる、すべてが
 新鮮な喜びでした。その時々に見せ
 る鉄の色も好きでした。焼けたオレ
 ンジ色、冷めた焼きはだの色、さび
 の色、削った時の銀色。

今、振り返ると、私が愛した鉄の
 本来の多様性と、鉄製品の市場性を
 求めるあまり、窮屈な便利さ、きれ
 いさの中に、押し込めてきたように
 思います。鉄をめぐる様々な分野で
 の技術の蓄積、鉄の未来の可能性の
 追求には敬意を払っています。文明
 にとって大事な部分です。けれども
 私は、愛することのできた鉄との
 出会いに立ち戻りたい。もっと自然
 に、もっと伸びやかに造ってゆきた
 いと考えています。

1996.10.1

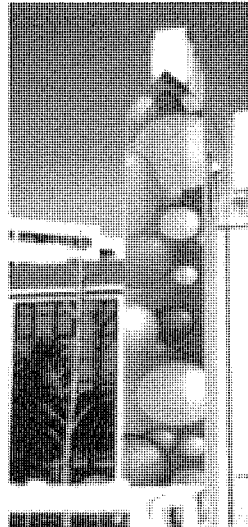
写真撮影：小野慶子さん
 レストラン セラヴィ(羽曳野市)にて

紹介：エーディーエー 亀井 克二

従来の拡大描写は、印刷やカラープリントによるものや、多くはアーティストの手描きなどが活用されてきました。
 しかし、これらの多くは莫大なコスト・画像が不鮮明・目が荒い・サイズ・資材が限定される等、様々な問題が立ちはだかり、街のビジュアル化をさまたげていました。これらの多くの問題をクリアするために、長年の合成ゴム、機能樹脂製造の技術を基とした、拡大コンピュータ描写ロボットを完成させました。
 この機械の特長は、画像の精度は基より、耐久性、あるいは屋内外、あらゆる素材に対応させる事が出来、又継ぎ目なしで、2m×4m迄

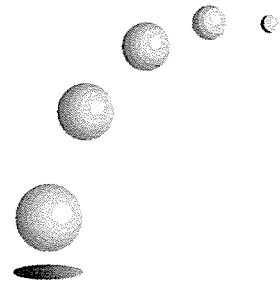
街にはキャンバスがいっぱい!

私
た
ら
ば



筆
に
な
り
ま
す

制作出来、それをジョイントすることにより、無限大の大きさに拡大印写することが出来ます。
 ウォールキャンバスは、その名の通り、インテリア・外壁・アド・イメージ等様々なスペースを、いつまでも心に残るアートギャラリーに変身させることを提案しています。



▲ウォールキャンバス施工例

丸美産業株式会社
 〒550 大阪市西区江戸堀1-24-15
 肥後橋天祥ビル2号館 502
 TEL 06-448-2181 / FAX 06-448-2239

店舗内外装飾 / コンピュータグラフィックアート / 各種アートサイン制作・施工 / アート関連 / オブジェ・モニュメント制作加工 / 各種ディスプレイ / 企画制作 / アート関連オリジナル製品制作販売

より魅力的なアトリウム空間を追及する 太陽工業の豊富な実績と技術ノウハウ

MakMax



▲春日井福祉の屋レインボープラザ アトリウムに使用されたライトフィルター
 設計：神谷設計 施工：松村・敏建木材・丸藤建設IV

膜構造建築と立体空間構造物（スペースフレーム）の分野で常に業界をリードしてきた当社ですが、この長年にわたり蓄積してきた技術やノウハウを基に、アトリウム空間創造分野でも「設計・生産・施工」のトータルなシステム化を実現しています。

当社の「ライトフィルター（遮光膜）」は、光環境、熱環境等の問題を克服し、省エネルギーを考慮。

アトリウム空間を快適にするためにまず必要なのが、自然光ですが、直射日光には、「まぶしさ」と「日射エネルギー」という2つの相反する光の問題があります。この問題を解消するために開発されたのが、太陽工業の「ライトフィルター」です。屋内の明るさを保ちながら、日射エネルギーを25%以下にするのが大きな特長です。また、開閉システムにより、冬季には日光をふんだんに取り入れ、夏季には、昼の日射をカットし、夜に開放することにより放射熱により冷却効果を得ることができます。

「ライトフィルター」の開閉システムは、すべて精巧な電動メカニズムで簡単操作、季節、天候、時間に合わせてアトリウム内に最適な光量を自在にコントロールできます。

太陽工業株式会社 建築システム事業部

〒532 大阪市淀川区木川東4-8-4 TEL 06-306-3071
 〒153 東京都目黒区東山3-22-1 TEL 03-3714-3470

関西支部活動・委員会だより

第3回 JCD賛助会員交流会

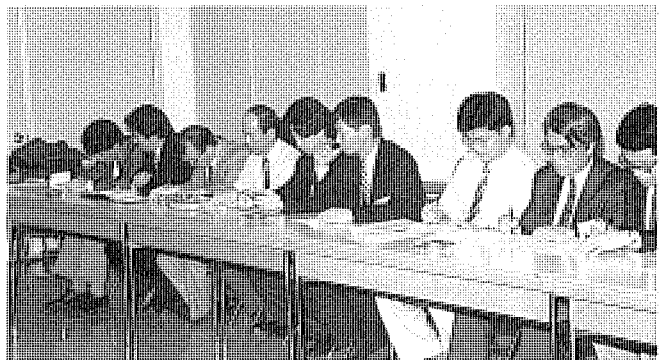
96. 10. 14 (月) 17:00~19:00

賛助会員22名、会員13名、合計35名が参加した第3回賛助会員交流会は、大阪デザインセンター会議室にて行われた。

前回までの賛助会員側からの、要望・提案をヒヤリングする進行ではなく、今回は会員側から商業施設の動向やデザイントレンド、及び商品営業開発についての提案がされた訳であるが、その中で里吉副支部長からは、商品情報を持ち、営業活動をする場合の注意事項が事細かに説明された。

道下会員は、店舗デザインのトレンドに関する情報を話されたが、今、南船場エリアに氏は注目されているとの事。また、賛助会員企業からの紹介で新たなデザイナーとの交友関係も広がり、賛助会員との情報交換の大切さが示された。郷力会員からは、スペック・インに至るプロセスには、設計者と賛助会員側の担当者との人間関係の確立が是が非でも必要であるとの意見を発表された。結局は、「物よりも人」という双方の信頼関係の必要性を3氏共、強調されたようである。

その後、別室での懇親会ではビールを片手にさらに活発な意見交換が行われた。



委員会だより

組織委員会
 日 時：8年9月11日(水) 18時30分～
 場 所：サンクエリアアプラザ (梅田スカイビル)
 出席者：何田 富哉/佐永/佐野/大石 (77年) 山田支部長/里吉副支部長
 *賛助会員交流会開催の打合せ
 *支店長より各支店Dの開催の件、JCDより150名参加希望
 *JCD財務状況悪化、関西支部賛助会員数現状130名
 *JCD財務状況悪化、関西支部賛助会員数現状130名
 *打合せの一つ年費を下げると一委員一人と会員数を増やす(案)
 *名簿改訂版のための登録情報収集の案内配布
 【賛助会員交流会】
 開催日時：8年10月14日(月) 17時00～
 会 場：大阪デザインセンター
 内 容：親会の会員より南船場の市況、デザイントレンドの他、商品の要望
 意見、企業のあるり方などを1人10分程度話してもらい、その後
 それを基に懇談会を行う
 参 加 者：関西支部賛助会員22社+本部賛助会員で関西に拠点のある会社

情報委員長会
 日 時：8年7月22日(月) 18時30分～
 場 所：白井/久保/大石/久保田
 出席者：白井/久保/大石/久保田
 *全体活動方針及びスケジュールの調整
 *情報委員長会の具体的な活動スケジュール (副委員長メンバー確認)
 *西船場委員会-情報委員 (10/9/2) 内容の方針抽出
 *広報委員会-対外的協会活動PRツールの構築 (平成9年度に向けて)
 日 時：8年8月5日(月) 18時30分～
 場 所：山田支部長
 出席者：白井/久保/大石/久保田/大石/岡/原田(東)
 (77年) 山田支部長
 *情報委員会活動方針
 ◎委員会活動内容・年間スケジュール・構成及び連絡網
 *情報委員会の構成についてのディスカッション
 *山田支部より情報委員会活動方針
 *白井担当理事より情報委員会活動方針
 *久保・大石・大田・久保田各委員より活動の基本的展開

4特別委員会
 日 時：8年8月7日(水) 18時30分～
 場 所：野田/フルス
 出席者：福山/野田/金沢 (77年) 山田支部長/里吉副支部長
 *JCDデザイン賞/21審査の結果報告 (JCD関西関連10名)
 *アジア大賞デザイン賞 (JCD関係0名出席予定) 11/7～9
 *会員名簿10月上旬配布 (A4サイズ) 広報委員会
 *ホームページ10月下旬予定
 *にきわいおさかブース(無料)大阪市商店会、一般消費者…8/27～10/6
 開店
 【案】JCD広報、店舗診断、協賛金、協賛品、Tシャツ、フッペンの作成
 *国際デザイン展出展…JCD、S DA、DOA、各向出店
 日 時：8年9月26日(月) 17時30分～
 場 所：日本建築士 2階会議室
 出席者：野田/金沢 (77年) 山田支部長/里吉副支部長
 *にきわいおさか参加に伴うDDAとの打合せ
 ◎DDA開店、伊部DDA関西支部長、大和田氏・尾崎氏
 ◎ディスプレイ等の打合せ-提示物 (画用紙) の内容
 名称：熊野雄・ディスプレイコンクール
 大阪市優良店舗コンクール協賛、JCD賞、DDA賞
 費用：負担は全費用を折半とする
 日 時：8年10月18日(金) 15時30分～
 場 所：日本生命中之島研修センター
 出席者：野田/金沢 (77年) 山田支部長/77年 前田氏/DOA 大和田氏
 *にきわいおさかについて…福山理事より10/15 (市) 市主催開催の最終説明
 会の出席の経路報告
 ◎購入についての日・時・分・秒の具体的な協議
 ◎提示物・配布物等の具体的な打合せ

研究開発委員会
 日 時：8年8月5日(月) 18時30分～
 場 所：南船場大阪会館
 出席者：山田支部長/里吉理事/亀井/郷力/菅木/大和/小宮/山本(東)
 (77年) 山田支部長/里吉副支部長
 *8/23(金)のセミナー&セミナーは時間がないが、ここ2日以内に講
 師の打ち合わせは行われ(研究開発委員会より28名は動員依頼)
 *研究予定案に基づき96年度の計画を推進する
 *10月のセミナーを企画する
 *2月のシンポジウムを企画する
 *研究例案リーダーほか、サリダーや班の連絡網を決定した
 *委員会活動の内容協議-以前に作成した方針書に基づき活動する
 シンポジウム
 支部委員会 分班協議
 小委員会
 *支部運営内容について (里吉理事)
 *本部事業について (常任理事会開催している。8/7、10/5予定)
 *A P S D A '96 35周年記念事業、日本が担当(11/7～11/10 於:福岡)

日 時：8年9月2日(月) 18時30分～
 場 所：南船場大阪会館1階ライティングコア
 出席者：白井/久保/大石/久保田/岡/原田(東)/横山(東)
 (77年) 山田支部長
 *里吉副支部長よりA P S D Aの件、にきわいおさかの件
 *情報委員会の件…スケジュールと費用
 *広報パンフレット…スケジュールと費用
 *JCD KANSAI 協賛品についてのディスカッション
 ◎今回の時間的にも担当者情報委員会委員で行うようにする (広報委
 ◎委員の担当を決定
 ◎広告については賛助会員企業へ再度連絡をする (担当者の確認)
 日 時：8年11月7日(月) 18時00分～
 場 所：南船場大阪会館1階ライティングコア
 出席者：白井/久保/大石/久保田/岡/横山(東)
 *山田支部長より、にきわいおさか50周年、JCDブースの件の報告
 *情報委員担当、原稿の確認-10/16を最終-10/印刷UP-11/初 各委員会
 への発送準備をする
 *広報ににきわいおさかのパンフレットはターゲットを一店舗主へ向けにレ
 イアウトを変更する。案内パンフレットは拡大コピーにて、後は写真を
 貼ってパンフレット

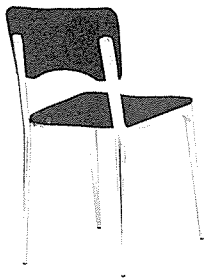
日 時：8年10月16日(水) 18時00分～
 場 所：サンクエリアアプラザ
 出席者：白井/久保/大石/原田(東)/横山(東)
 (77年) 山田支部長/里吉副支部長/里吉副支部長
 *情報委員JCD KANSAI 10月号の打合せ、広報資料打合せ
 *JCD KANSAI 10月号の打合せ、広報資料打合せ
 ◎各委員は委員の建付けより、予定件数より多く、頁数は要表紙を含め5頁
 となり、2頁だと不足
 ◎レイアウトは委員にて確認、レイアウト決定
 *広報レイアウトの検討、会員便りを各役員原稿の調整

日 時：8年9月17日(火) 18時30分～
 場 所：南船場大阪会館
 出席者：亀井/郷力/菅木/大石 (77年) 里吉副支部長
 *研究会の開催は福山部長のお話を聞く(依頼承諾の保証をとった)。特に遊戯機、
 ミニミ周辺の話をお聞きする
 *動員計画 (研究開発委員会としての) …10名程度の参加を働きかける
 *月例会の次回開催について…9/17に T J A T M A で開催予定
 日 時：8年9月17日(火) 18時30分～
 場 所：南船場大阪会館
 出席者：亀井/郷力/菅木/大石/池島/内田
 (77年) 山田支部長/里吉副支部長
 *8/23(金) 支部委員会+マーケットの準備と計画についての反省及び来し
 り、3名の感想発表、ゲスト：向いたの社(福山支部長)へのお礼状について
 …里吉副支部長
 *10/14情報委員会主催の賛助会員交流会…9/24日にアンケートをとる
 ◎こんな商品があったら、営業開発の方策について
 ◎研究会の開催は福山部長のお話を聞く(依頼承諾の保証をとった)。特に遊戯機、
 ミニミ周辺の話をお聞きする
 ◎昨年度は少しの時間を削いで個人資料 (スライド等) の発表をしてい
 たが一待た若い会員の活動の刺激になるようなことを計画しては?

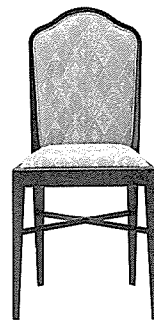
日 時：8年10月16日(水) 18時00分～
 場 所：サンクエリアアプラザ
 出席者：白井/久保/大石/原田(東)/横山(東)
 (77年) 山田支部長/里吉副支部長/里吉副支部長
 *情報委員JCD KANSAI 10月号の打合せ、広報資料打合せ
 *JCD KANSAI 10月号の打合せ、広報資料打合せ
 ◎各委員は委員の建付けより、予定件数より多く、頁数は要表紙を含め5頁
 となり、2頁だと不足
 ◎レイアウトは委員にて確認、レイアウト決定
 *広報レイアウトの検討、会員便りを各役員原稿の調整

編集後記
 お待たせしました。JCD KANSAI 139号 産産ではありましたが、
 やつとのお思いで発行にごつきました。
 共に未経験の編集を久保委員長と2人、手さぐりのスタートを切ると、
 経験豊かなメンバーが集まってくれました。38号までを編集してこられた
 方々の思い入れに敬服……。
 引き続き広告を引き受けてくださいました賛助会員の皆様、原稿をお寄
 せくださった会員の皆様、ご協力ありがとうございました。次号ではより
 充実した誌面でお目にかかりたいと思います。
 白井 記
 (39号特別編集メンバー：久保・原田・岡・久保田・横山・湯原・大石)
 サポート：山田支部長・里吉副支部長

Needs
&
News



ひとつひとつが、
印象派。



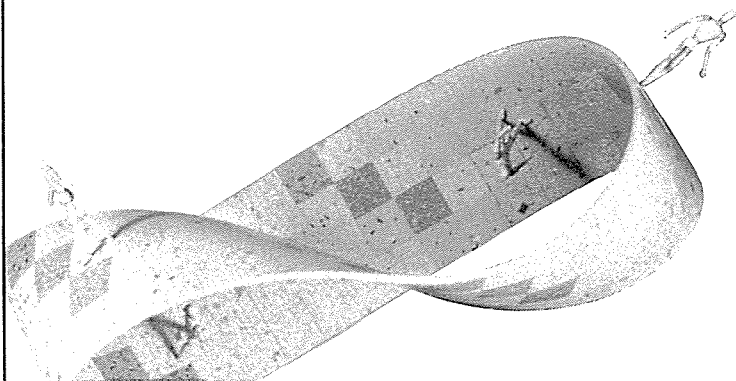
aboard

本社ショールーム 〒556 大阪市浪速区日本橋4丁目9-22 ☎06(644)5541(代)
東京支店 〒123 東京都足立区鹿浜5丁目5-16 ☎03(3855)4711(代)
名古屋営業所 〒458 名古屋市中区錦区管根2丁目264 ☎052(624)6660(代)

KINOSHITA
株式会社エシワ

商品管理センター 〒578 東大阪市若江東町4丁目3-1 ☎06(725)3031(代) 出雲工場 〒693 島根県出雲市長浜町516-45 ☎0853(28)0311(代)

床を創る
TAJIMA



人・歩・く
いつからだろう。
人が、歩きはじめてのは。
どうしてだろう。
地球に重力があるのは。
いつからだろう。
人が、靴をはくようになったのは。
どうしてだろう。
屋根の下に、人が暮らすようになったのは。
まっし、これからも
人は、歩きつづける。
人が歩きつづける限り
タジマは、これからも床づくりです。

株式会社 タジマ

営業本部 〒101 東京都千代田区岩本町3-11-13
☎03-3866-6101 FAX03-3862-5908

東京営業所 〒101 東京都千代田区岩本町3-10-12 山源ビル
☎03-3861-3101 FAX03-3861-3615

大阪営業所 〒550 大阪市西区京町堀1-10-5
☎06-441-5951 FAX06-444-2596

HUMAN WORKS
タジマは「人」の「仕事」を創る。

NEW WAVE. A SENSE OF LIFE
KOIZUMI



これがGマークの精度。

'94グッドデザインに選定されたJスポットは、光制御の命ともいえる反射板(BBミラー)がすごい。これまでにない高い精度と効率で、スポットの光は拡散することなくターゲットに集中。キレイのいい配光とシャープな輪郭で、ドラマティックな光演出を実現します。

J-SPOT

94グッドデザイン
選定商品

小泉産業株式会社 本社 〒541 大阪市中央区備後町3-3-11 TEL. 06-262-1369 FAX. 06-262-1490

Needs & News

設計・施工・石材販売

G・S・C グレート・ストーン・コーポレーション

建物の内・外装の石貼り工事及び本石規格石材等の材料加工販売をしております。また、カットサンプルをご用意しておりますので、ご請求ください。

〒573-01 枚方市津田 2586-58

TEL. 0720-59-8159

FAX. 0720-59-2981

担当：上 田

A L M A
series



COSMO

AIDEC

株式会社アイデック/大阪市西区新町1-10-2大阪産業ビル
Phone.06-534-0258 Fax.06-532-4876 担当：正木

床材総合 カタログ

カーペット

カーペットタイル

フロアタイル

重歩行用長尺シート

床用接着剤

株式会社サンゲツ

●大阪ショールーム TEL.06-440-5011

壁装材・カーテン・床材・椅子生地

サンゲツ

流通店舗の
照明を提案。

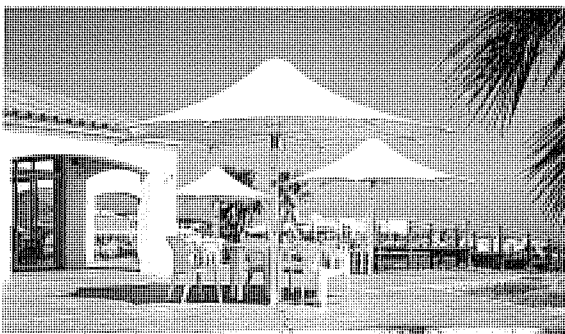
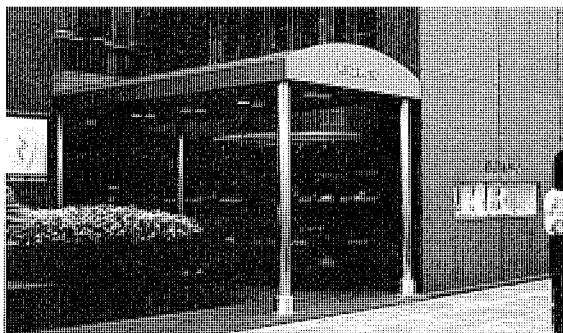
YOUR-MART
LIGHTING PLAN FOR DISTRIBUTION INDUSTRY



ENDO
LIGHTING CO., LTD.

流通店舗の照明を考えたカタログをご用意しております。
ご請求ください。

(株)遠藤照明 商業施設部
Tel/06-533-9180
Fax/06-533-9197



街の劇場化計画。

テンパルは、「心地よさ」をコンセプトに、
ファサード、モール、商業施設などの空間演出を展開し、
街の美しい景観を創造します。

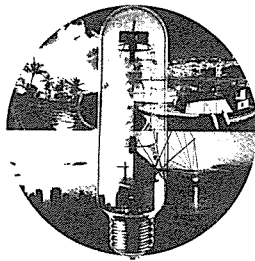
テンパル

本社/〒169 東京都新宿区高田馬場1-29-7 東京☎(03)3207-4903 横浜☎(045)825-8660 大阪☎(06)358-0730 福岡☎(092)926-7855

Needs & News



HYLUX



4タイプの光の色で
あらゆる空間を表現豊かに演出。

- ◆ 4タイプの光の色
- ◆ 豊富なワット数
- ◆ 高演色性
- ◆ 白熱電球の約4倍のランプ効率
- ◆ 白熱電球の約6倍の寿命
- ◆ 商品にやさしい光
- ◆ 安全性と効率がアップ
- ◆ 注目発明に選定

人と光のパートナー

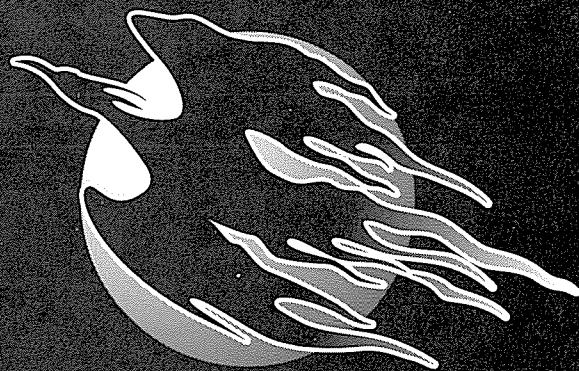
株式会社 近畿ライトキューブ
(岩崎電気(株)グループ)

〒530 大阪市北区万歳町5-9 (小原ビル202号)

TEL. 06 (311) 1022

FAX. 06 (311) 1036

国産ネオン
輸入ネオン(アメリカ製)
電飾サイン
カットインディングシート
デザイン・設計・加工・施工



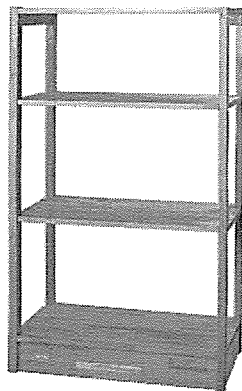
M A V E R I C K
the signs of life

株式会社 マヴァリック

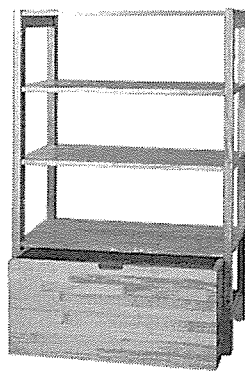
〒537 大阪市東成区中本1-7-2

TEL 06-973-3636(代) FAX 06-973-3659

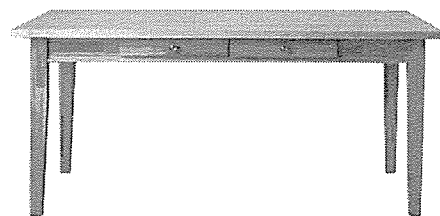
新製品



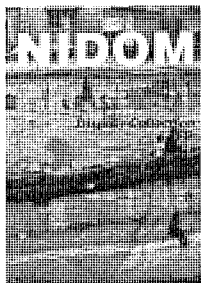
CL-2
W900 D450 H1500



CL-3
W900 D450 H1350



CT-1
W1500 D800 H720



リーズナブルな価格で木製什器の品揃えをしました。
カタログを用意しておりますので、御請求下さい。

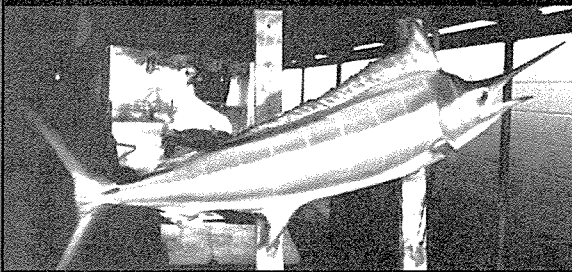
I F P 株式会社 担当伊澤

大阪市西区新町1丁目7番3号 戎四ッ橋ビル

TEL 06-538-6841 FAX 06-538-6851

Needs & News

より精密さを求めて・・・



FRP加工模型販売しております。

シロカジキ (W2000) ￥300000

パショウカジキ (W1200) ￥150000

キハダマグロ (W1200) ￥150000

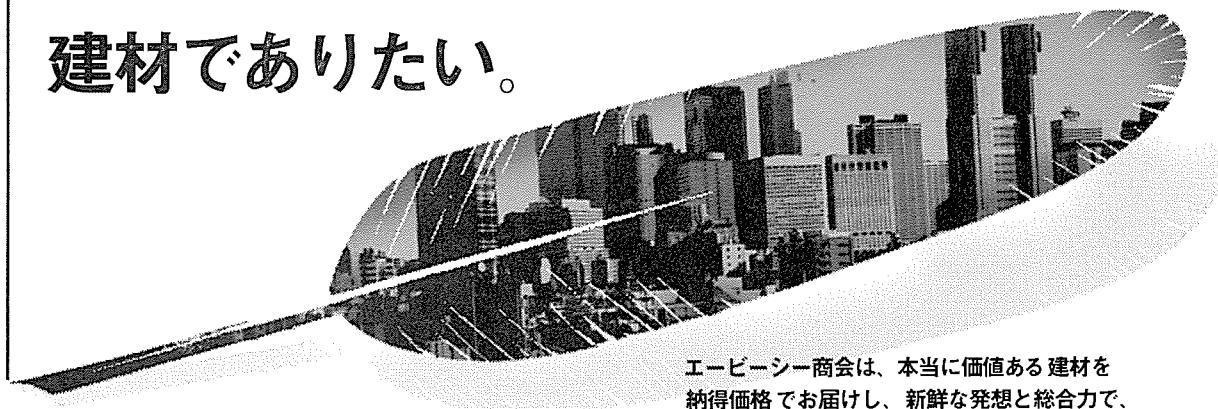
ロウニンアジ (W1000) ￥100000

各種取りそろえております。

SOFT PLANNING and HARD PLANNING
Will CORPORATION SUNCREATION

株式会社 サンクリエーション 〒541 大阪市中央区博労町2-2-6 TEL 06-266-8835 FAX 06-266-8836

ひとのいる場所に、 夢をひろげる 建材でありたい。



エービーシー商会は、本当に価値ある建材を
納得価格でお届けし、新鮮な発想と総合力で、
空間づくりの「満足、納得、安心」をご提案します。

ABC shokai

(株)エービーシー商会 大阪営業所 〒540 大阪市中央区大手前1-7-31 OMMビル8F TEL06-944-4900

S H E L F L I G H T I N G



新発想棚下照明

マックス棚

TANAX

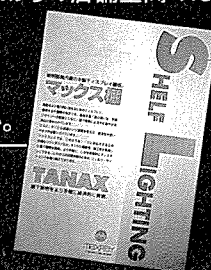
マックスレイでは、管径20mmの細型蛍光灯 (FL-ES管)と、新開発の超薄型インバーターバラストを内蔵し、大幅なコストダウンと、優れた機能性・施工性を実現した、棚下照明を開発。

「マックス棚」は、照明器具内蔵のディスプレイ棚板。棚下灯の取付工場の必要がなく、コストを大幅に削減することができます。

また、「タナックス」は、棚下照明をより手軽に、経済的に実現。一般的な棚下照明と比較して、ランニングコストで約40%、イニシャルコストで約30%のコストダウンを実現しています。

商品をより魅力的に見せ、手軽でしかも効果的なディスプレイのできる、これからの店舗空間のためのシェルフライティングを取りそろえています。

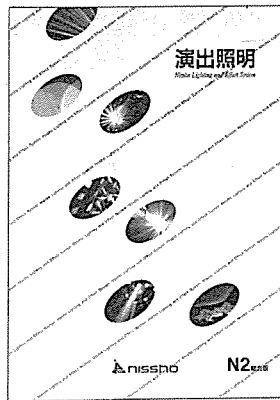
パンフレットをご請求下さい。



maxRAY
A Harmony of Light and Space

マックスレイ株式会社 大阪支店
〒536 大阪市城東区鳴野西4-6-22
TEL.06-967-0123 FAX.06-967-0837

Needs & News



小さなスペースでもパワーを発揮する、コンパクト設計の本格派。
 組み合わせは自由自在。ご予算やレイアウトに合わせてシステムアップも思いのまま。
 操作はやさしく、施工も簡単。プロ並の照明が手軽に実現できます。

株式会社 日照

〒566 大阪府摂津市鶴野3-8-7
 TEL. 0726-34-1231 FAX. 0726-34-1239

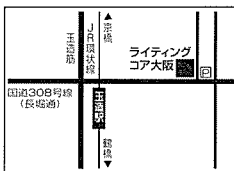
次代の「あかり」体感。



LIGHTING CORE

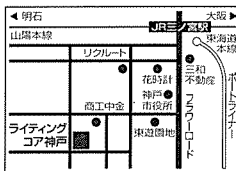
あかりのショールーム「ライティング・コア」

最新の製品や技術をご紹介したり、お客様との意見や情報を交換するなど、さまざまな活動を幅広く展開。
 「あかり」と文化のふれあいを体験できるコミュニケーションスペースとして、あるいは、ジャンルを問わずグローバルな感性を深めるための出逢いの場として、大切な機能と大きな役割を果たしています。



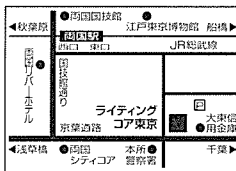
ライティング・コア 大阪

〒537 大阪市東成区中道3-15-16 毎日東ビル1F
 Tel. (06)972-5111
 Fax. (06)972-8870
 営業時間 A.M.10:00~P.M.6:00
 休館日 水曜日(祝日の場合は営業しております)
 年末年始、夏期休暇
 JR環状線 玉造駅より東へ徒歩2分
 隣接㊦あり



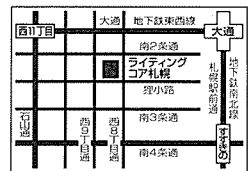
ライティング・コア 神戸

〒650 神戸市中央区江戸町101 スカイビル1F
 Tel. (078)331-5295
 Fax. (078)331-5237
 営業時間 A.M.10:00~P.M.6:00
 休館日 水曜日(祝日の場合は営業しております)
 年末年始、夏期休暇
 JR神戸線 阪急神戸線 阪神本線
 三ノ宮駅より徒歩10分



ライティング・コア 東京

〒130 東京都墨田区両国4-31-17 DAIKO TOKYO B.L.D.
 Tel. (03)5600-7780
 Fax. (03)5600-7790
 営業時間 A.M.10:00~P.M.6:00
 休館日 水曜日(祝日の場合は営業しております)
 年末年始、夏期休暇
 JR総武線 両国駅より徒歩3分
 隣接㊦あり



ライティング・コア 札幌

〒060 札幌市中央区南2条西8丁目
 Tel. (011)271-0136
 Fax. (011)281-1459
 営業時間 A.M.10:00~P.M.6:00
 休館日 月曜日(祝日の場合は営業しております)
 年末年始、夏期休暇
 地下鉄東西線 西11丁目駅 大通駅
 地下鉄南北線 すずきの駅 各駅より徒歩7分



本社 大阪市東成区中道3-15-16 毎日東ビル 〒537
 Tel. (06)972-5555 Fax. (06)974-5569

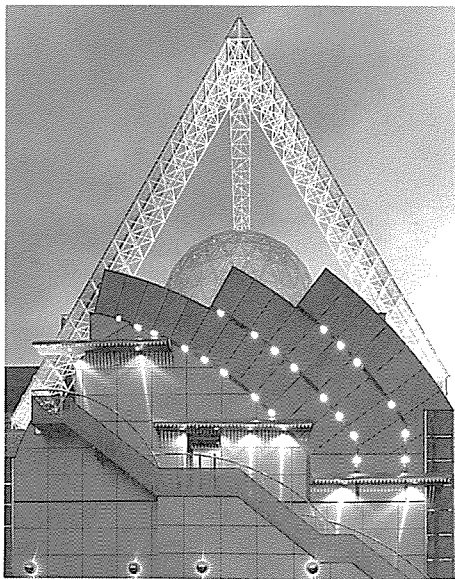


Mercury & Jupiter (高観ホール) 設計/大道一弘建築設計事務所 施工/前田組

イメージをカタチに。

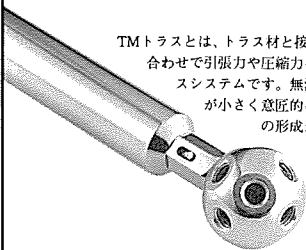
TM TRUSS FOR AMUSEMENT PLACE

太陽工業のTMトラスは、設計者のデザインイメージをそのまま立体空間に実現する造形上の自在性にたいへん優れています。アミューズメント施設の演出に欠かせない照明、ネオンサインとのマッチングも非常に良好です。TMトラスの工法は安全性が高く、短期間で建造物を完成させることができます。仕上がり美しさ、優れた耐久性、システム化された工法など多くの建築家に評価されています。



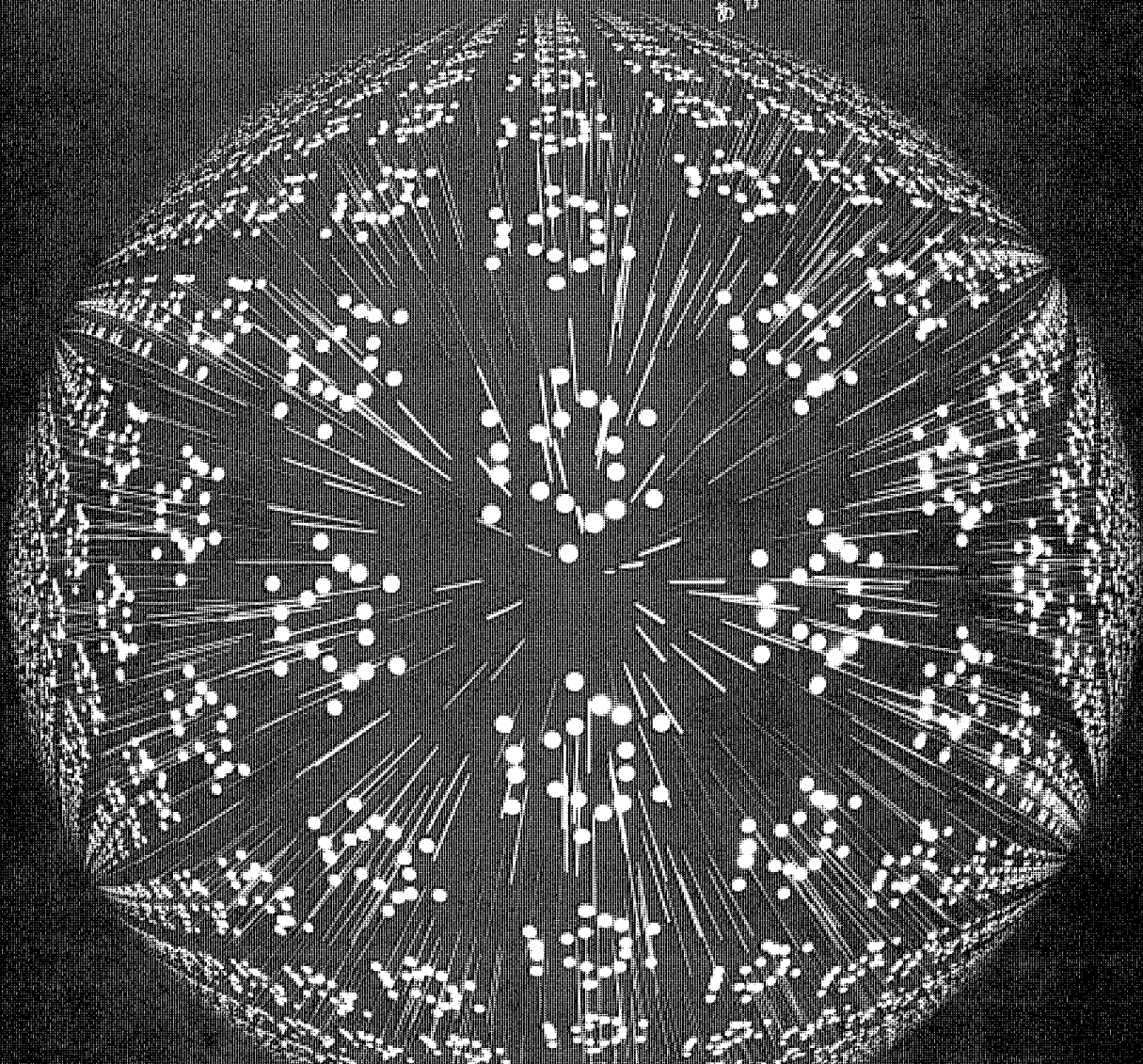
遊ステーション
 設計/大道一弘建築設計事務所
 施工/田中工務店

TMトラスとは、トラス材と接続ネジ孔をもつ細鋼(グループ)との組み合わせで引張力や圧縮力に耐えるトラスを組み上げていく立体トラスシステムです。無溶接ジョイント工法のため、ジョイント部が小さく意匠的に優れ、かつ工期が短く無限に広がる空間の形成が可能な理想のスペースフレームです。



太陽工業株式会社
 建築システム事業部

大阪市淀川区木川東4-8-4 〒532 TEL(06) 306-3078
 東京都目黒区東山3-22-1 〒153 TEL(03)3714-3471
 名古屋市中村区名駅南2-8-11 〒450 TEL(052)541-5120



Nashop
LIGHTING CONTEST '96

第15回ナショナルライティングコンテスト'96

今年度より、海外(アジア地域)からの作品も募集いたします。

■賞状作品募集部門 ■賞状部門 ■サービス部門 ■大企業賞募集部門 ■海外企業賞募集部門 ■アジア地域に限定、主催部門をすべて含む(1995年1月1日～1996年12月31日までに開催し、オープンした施設で賞状時に開催可能なものとします。なお海外企業賞募集部門は、主催期間内(1995.1.1～1996.12.31)で、中国(北京・上海)、香港、台湾、タイ、シンガポール、インドネシアにオープンした商業施設とします。なお賞状募集部門(サービス部門を除く)で、応募にも対象となります。)(採用部長メールに宛先) ●賞状募集部門 1997年1月23日迄 ●賞状募集料請求(下記が資料請求欄に必要事項を記入し、ファクスにて事務局までお送りください。 ●賞状募集 賞状募集部門 総務部門 サービス部門 大企業賞募集部門 ●賞状募集費:各部門各1作品50万円、また50万円程度の発行費も準備費 ●各部門各1作品50万円、賞状は50万円程度の発行費も準備費 ●賞状以下で選定したコンテストの入賞品は、応募受付時より、賞状金額20万円、また50万円程度の発行費(クライアントは除く) ●賞状募集費:5万円程度の発行費(20作品募集) ●賞状募集が賞状期間に該当するに該当する作品 ●海外企業賞募集部門 賞状募集 2,000,000円 ●1作品に対して、賞状金額は10万円 ●賞状募集 賞状募集(賞状) 石井幹子(副委員長) 伊藤直樹(委員長) 岡田正 海野孝明 松石敏 八島尚次(20歳) 松田誠(20歳) 佐藤和典(16歳) ●賞状募集大企業賞募集部門 伊藤直樹(委員長) 岡田正(副委員長) ●賞状募集大企業賞募集部門(1997年1月23日迄) ●賞状募集大企業賞募集部門(1997年1月23日迄) ●賞状募集大企業賞募集部門(1997年1月23日迄) ●賞状募集大企業賞募集部門(1997年1月23日迄)

松下電工(株)Nashop Lighting Contest事務局 各社への募集

■自由社名	■研究部署名
〒	
■電話番号 ()	

※上記募集に必要事項を記入し、事務局にこのカードを送ります。FAXでお送りください。応募書類は、封入し、封筒に宛先を記載してください。
●賞状募集料請求は、松下電工(株)Nashop Lighting Contest事務局 事務局 FAX 070-7474-497
●FAXのみの申し込みは、応募にも対象となりません。必ず、FAXに添付して送ります。http://www.nippon.co.jp/nashop/contest

